

篠崎第三小学校 人権教育にかかわる年間指導計画(6年)

江戸川区立篠崎第三小学校

【基本的な考え方】 ○最高学年としての自覚や責任感を大切にし、教師と児童の信頼関係や児童 相互の好ましい人間関係を育てるために、心が触れ合う機会や場を設け、 協力して助け合う態度の育成が図れるよう指導計画を作成した。	【年間指導計画作成のための方針】 ○進級時は教師と児童の信頼関係を築き、一人一人のよさを認めることを重視した指導をする。 ○児童がかかわり合う学習活動を行うようにし、共に学び合うことの大切さを実感することのできる指導 を展開する。 ○年間を通して、読書活動により優しい気持ちを育てる。
---	---

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	教師が学級の子どもたちのよいところを紹介していく 友達のよいところを互いに紹介し合う指導 他の人の大切さを認めることを中心にした指導											
国語科 社会科 理科	わたしたちのくらしと日本国憲法 (社会) 日本国憲法の精神を知る。	からだのつくりとはたらき (理科) 人間の体の仕組みを知る。				徳川家光と江戸幕府 (社会) どのような目的で身分制度が作られたのかを知る。		明治維新を作り上げた人々 (社会) 差別の解消を求める運動が起こったことを理解する。			世界の平和と日本の役割 (社会) 外国とかかわりを知り、日本の役割を考える。	
総合									伊能忠孝(国語) 公共のために尽くした伊能忠敬の生き方を考える。			
	少人数指導によるきめ細かい一人一人を大切にした指導											
				よりよく生きるために職場体験			篠三まつり	よりよく生きるために職業調べ			卒業に向けて	
道徳	父の言葉 (親切)	絵地図の思い出 (友情)	友達だからこそ (友情)	青い海を取り戻せ (勤労)			祖国にオリンピックを (郷土愛)	究極の理想「平和」をもとめて (国際理解)		志を得ざれば、再びこの地を踏まず (家族愛)	生かされている「大切な命」 (生命の尊さ)	
特別活動	ハッピーフレンズ(たてわり班)による異年齢活動 6年生を送る会に向けて(感謝)											
生活指導	あいさつの励行 ていねいな言葉遣いの励行											
その他	図書ボランティアによる読み聞かせ、お話会 行事を中心とした心障学級との交流 ユニセフ募金 自分たちにできることを実行する。 →											

直接的な指導

間接的な指導